

「野生鳥獣の肉類の放射性物質検査」 検査計画

(平成24年度 第4四半期)

平成24年12月
福島県自然保護課

1 目的

野生鳥獣の放射性核種の濃度測定調査を実施し、県民の生活環境の安全・安心を確保する。

2 調査対象区域・調査種・サンプル数

県内(避難指示区域を除く)7方部において、イノシシ、ツキノワグマ、キジ、ヤマドリ、カモ類について、四半期当たりそれぞれ下表のサンプル数を目安として調査を行う。

(第4四半期 1~3月)

調査対象種	区分	方部別検査計画								区分別計
		県北	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき	計	
イノシシ	大型獣	6	6	6	2	2	6	6	34	56
ツキノワグマ	大型獣	2	2	2	3	3	0	0	12	
ニホンジカ	大型獣	2	2	2	2	2	0	0	10	
キジ・ヤマドリ	大型獣以外	3	3	3	3	3	3	3	21	42
カモ類	大型獣以外	3	3	3	3	3	3	3	21	
計		16	16	16	13	13	12	12	98	98

3 調査期間・方法

平成24年4月~平成25年3月

(1) 狩猟期前(~11月14日)

狩猟期前は、月に1回程度調査する。

イノシシ、ツキノワグマの捕獲は有害捕獲による。

鳥類の捕獲は調査捕獲による。

(2) 狩猟解禁後(11月15日~)

狩猟解禁後は2週間に1回程度調査する。

なお、狩猟による捕獲も含めて調査する。

4 調査項目

捕獲個体全ての捕獲位置、筋肉組織などの放射性核種の濃度を測定する。

捕獲状況に応じ、体表面の放射線量、捕獲位置空間放射線量を測定する。